

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

				課名	下水浄化センター・下水道課	事業No.	373
事務事業名				会計	下水道事業会計		
下水道長寿命化及び地震対策事業				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H25	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			第1次飯田市下水道事業経営計画			
				飯田市下水道事業経営戦略			
				飯田市公共下水道長寿命化計画、飯田市下水道総合地震対策計画			
法令・例規等			下水道法、都市計画法、電気事業法				
			浄化槽法 水質汚濁防止法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、悪臭防止法				
事業目的		対象	下水処理施設、管路施設				
		意図	・公衆衛生の向上と公共用水域の水質を保全する ・下水道本管事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図る ・処理施設の長寿命化を図り、処理能力を確保する				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	飯田市公共下水道長寿命化計画、下水道総合地震対策計画等による長寿命化、耐震化を計画的に実施し、下水処理施設、管路施設の延命化を図りました。		下水道管渠長寿命化対策				80,536				
			下水道管路地震対策				121,513				
			(松尾)消毒施設他耐震補強工事				76,000				
			(立石)劣化度調査業務委託				2,530				
		その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	長寿命化(耐震化)を実施した処理施設箇所	箇所			2	2	1	1			
	長寿命化対策(管更生)延長	m			450	342	450	718			
	人孔管口耐震化実施箇所数	箇所			55	12	55	76			
1年度決算(千円)	予算額	300,722	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	280,579	(国)防災・安全社会資本整備交付金(5.5/10、1/2)								
	財源の状況	国庫支出金	104,500	(地)下水道事業債(充当率90~100%)							
		県支出金	0	30→1 繰越明許費 283,000千円 1→2 繰越明許費 14,000千円							
		地方債	126,500								
		その他	0								
一般財源	49,579										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	74	4	1	1	0	0	242,000	240,289	公共下水道事業費(補助)
2	74	4	1	2	0	0	56,192	37,760	公共下水道事業費(単独)
3	74	4	1	6	0	0	2,530	2,530	農業集落排水事業費(単費)
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	飯田市公共下水道長寿命化計画、飯田市下水道総合地震対策計画等に基づき、事業を実施しました。今後、限られた予算の中でいかに効率的に事業を実施していくかが課題です。
上記の課題解決のための有効策	管路施設については、下水道施設維持管理事業により幹線及び防災上重要な管路等を優先的に実施していきます。処理施設については、地震対策事業により施設の耐震化を図っていきます。
次年度に向けての取り組み	持続可能な下水道事業の実施を図るため、長寿命化計画からストックマネジメント計画へ、更に資金マネジメント及び人材マネジメントを含めたアセットマネジメントへの展開を検討します。また、重要度の高い下水道施設の地震対策を計画的に実施し、ライフラインの信頼性を確保します。